

高等学校公民科（政治・経済）採点基準

3枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点
1	1 (ウ) 2 エ 3 ウ		5 5 5
	4	・業務への柔軟な対応の必要性に応えることで、従業員の職務遂行能力が向上する。 ・従業員が、時間を有効な経営資源と捉え、限られた時間資源の範囲内で実現可能な仕事の付加価値の最大化を意識するようになる。 ・従業員の間で「お互い様」という意識が醸成されて、職場のチームワークが高まる。	2つ書かれていればよい。 問い合わせを正しくとらえていれば、内容は異なっていてよい。 各5×2 2.5
	1 弹劾裁判所 2 イ		5 5
	3	すべての裁判所は、裁判を通して一切の法律、命令、規則、処分が憲法に違反していないかどうかを判断する権限をもっているが、最終的な判断を下すのは最高裁判所であるから。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてよい。 5
2	4	・検察官の訴訟活動に関して意見を述べたり、検察官に説明を求めたりすること。 ・証人が情状について証言したとき、その証明力を争うための尋問をすること。 ・意見を述べるために必要な場合に被告人に質問をすること。 ・検察官が起訴状に犯罪事実として記載した具体的な事実の範囲内で、事実または法律の適用について意見を述べること。	2つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてよい。 各5×2 3.0
	5	法の支配は、暴力等による恣意的支配を排除し、合理的な議論に基づく統治を目指すものであって、国家権力を含めてすべての者を等しく法に服されることにより、その自由と平等を確保しようとするものであること。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてよい。 5
3	1 父は神、兄は律法を守る者、弟（息子）は罪を自覚し悔い改めた者をあらわしており、悔い改めた者が神の愛によって救われる、ということが説かれている。 2 (ウ) 3 (エ)	内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてよい。 6 5 5	6
	4	・臓器を提供する意思表示に併せて、親族に対し臓器を優先的に提供できる意思を書面により表示できるようになった。 ・本人の臓器提供の意思が不明な場合も、家族の承諾があれば臓器提供できるようになった。 ・15歳未満の人からの臓器提供も可能になった。 ・移植術に使用されるための臓器を死亡した後に提供する意思の有無を運転免許証及び医療保険の被保険者証等に記載することができるようになった。	3つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてよい。 各3×3 2.5

高等学校公民科（政治・経済）採点基準

3枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点
4	(1) ウ			5
	1 (2) 善人	自力によって学問や修行につとめる人。	内容を正しくとらえていれば、表現は異な つっていてもよい。	各 5 × 2
	2 (2) 悪人	煩惱を逃れられない人。		
	(1) 修証一等		修証不二、修証一如 もよい。	5
	(2) 妙法蓮華経		妙法蓮華経 もよい。	5
5	3 イ			5
	1 (ア)			5
	2 信託			5
	3 行政機関が政令や省令などを制定する際に、あらかじめその案を公表し、広く意見、情報を募集する手続。		内容を正しくとらえていれば、表現は異な つっていてもよい。	5
	4 エ			5
	5 生徒の考え方や議論が深まるよう様々な見解を提示するとともに、特定の事柄を強調し過ぎたり、一面的な見解を十分な配慮なく取り上げたりするなど、特定の見方や考え方へ偏った取扱いにより、生徒が主体的に考え、判断することを妨げることのないよう留意すること。		内容を正しくとらえていれば、表現は異な つっていてもよい。	5
6	1 表に示された条件においては、A国は牛肉の生産に、B国はワインの生産にそれぞれ特化することで、両国全体で牛肉とワインの生産量を増やすことができる。このように、2国間の相互比較において、それぞれの国が比較優位にある財に特化し、他の財の生産は相手国にまかせるという形で国際分業を行い、貿易を通じて特化した財を相互に交換すれば、貿易当事国は双方とも貿易を行わなかった場合よりも利益を得ることができるという考え方。		内容を正しくとらえていれば、表現は異な つっていてもよい。	10
	2 世界貿易機関		WTO もよい。	5
	3 イ			5
	4 ア			5

高等学校公民科（政治・経済）採点基準

3枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点
7	中学校社会科、公民科に属する他の科目、地理歴史科、家庭科及び情報科などとの関連を図るとともに、全体としてのまとまりを工夫し、特定の事項だけに偏らないようにすること。			
	政治・経済の目標に即して基本的な事項・事柄を精選して指導内容を構成すること。また、客観的な資料と関連させて政治や経済の諸課題を考察させるとともに、政治や経済についての公正かつ客観的な見方や考え方を深めさせること。		内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてもよい。	各 4 × 3
	政治や経済について考察した過程や結果について適切に表現する能力と態度を育てるようにすること。			1 2
8	1 20.6兆円			4
	2 ワ			4
9	1 資源の配分が非効率になり、経済発展を阻害する		問い合わせを正しくとらえていれば、内容は異なるべきでよい。	4
	2 公正と効率という経済の見方・考え方へ加えて、機会費用という新たな見方・考え方を獲得させることで、生徒が経済的な見方・考え方を一層伸長させることができるように、次のような指導を行う。  まず、資料から、ある資源を一つの用途に使うということは、それを他の用途には使用できなくなることを意味していること、資源をある用途に用いようとするときには、それに代わる次善の用途を考えなければならず、この次善の用途が、機会費用の正式な大きさとなることを読み取らせる。  次に、1で考えたA案・B案は、いずれも、それを選択したことにより得られる便益に着目しているが、資料で示されている機会費用を考慮することが、限られた資源を有効に活用し、便益を最大化することに気付かせる。  その際、機会費用の考え方を実際にあてはめて考えさせる。たとえば、A案において、限られた予算を路線存続のために使うならば、その代わりに何かの施策のあきらめることになり、その施策の実施により得られたであろう利益もあきらめることになる。路線存続によりもたらされる住民福祉とあきらめた施策の実施により得られたであろう利益を比較し、よい大きい効果が得られるものに予算を振り向けることが、住民生活の向上につながることに気付かせる。		問い合わせを正しくとらえていれば、内容は異なるべきでよい。	2 0